



### 健康経営

日油は、「従業員の安全と健康の確保、快適な職場環境づくりが企業の持続的な成長の基盤である」との考えのもと、社長が「健康経営宣言」を社内へ発信し、①快適な職場づくり、②メンタルヘルスケアの推進および、③健康の保持・増進の3つの課題を重点項目として周知しています。この「健康経営宣言」は、健康経営の推進が、従業員のパフォーマンスを向上させることに加え、中長期的に優秀人材のリテンションや採用に好影響をもたらし、日油の価値を高めることにつながることを狙いとし、取締役兼執行役員と役付執行役員が出席する政策会議で毎年審議を行っており、課題に応じた重点項目等の内容の充実に努めています。



## 重点項目



### ① 快適な職場環境づくり

- ・業務効率化の推進と長時間労働の抑制
- ・仕事と家庭の両立を支援する制度のさらなる拡充
- ・受動喫煙の防止

#### 取り組み例

- ・全従業員を対象に誕生日に年次有給休暇の取得を奨励
- ・年次有給休暇の取得状況を把握し、上司と本人への取得喚起を実施
- ・上司と本人の面談時に取得状況を確認

#### 年次有給休暇取得率 日油

2022年度 (実績)	2023年度 (目標)	2023年度 (実績)
73.4%	73%以上	76.0%

2024年度(目標) **74%以上**

2025年度75%以上をKPI目標とし、  
2023年度目標から1ポイント引上げ



### ② メンタルヘルスケア

- ・ストレスチェックの受検を推奨
- ・メンタルヘルス教育によるセルフケア意識の向上
- ・メンタルヘルス相談体制の充実

#### 取り組み例

- ・各箇所の(安全)衛生管理委員会にてストレスチェック結果を共有

#### ストレスチェック受検率 (休職者等除く) 日油

2022年度 (実績)	2023年度 (目標)	2023年度 (実績)
99.9%	99%以上を維持	99.9%

2024年度(目標) **99%以上を維持**

概ね全員が受検することを目標に99%以上と設定



### ③ 健康の保持・増進

- ・健康診断と適切な保健指導の確実な実施
- ・二次検診の受診勧奨と結果の把握
- ・日常生活における運動の促進

#### 取り組み例

- ・健康リスク保持者への参加の働きかけ

#### 健康づくりウォーキング 参加率 日油

2022年度 (実績)	2023年度 (目標)	2023年度 (実績)
50.1%	50%以上	51.0%

2024年度(目標) **50%以上**

概ね半数が参加することを目標に50%以上と設定

### 健康経営宣言

日油は、「従業員の安全と健康の確保、快適な職場環境づくりが企業の持続的な成長の基盤である」との考えのもと、従業員がこころ豊かな生活を実現するため、安全かつ快適な職場環境の整備を進め、いきいきと働くことができる職場を目指して、従業員の健康保持・増進に向けた取組みを推進してまいります。

2023年10月1日 代表取締役社長 沢村 孝司



重点項目① 快適な職場環境づくり

禁煙プログラム

日油は喫煙習慣のある方ご本人の健康増進や非喫煙者の方の受動喫煙の防止を図ることを目的に、オンライン禁煙外来プログラムの参加者を募集し、喫煙習慣のある方の禁煙をサポートしています。

禁煙プログラム参加者

日油

2021年度 参加者 **31**名 達成者数 **26**名

2022年度 参加者 **11**名 達成者数 **9**名

2023年度 参加者 **10**名 達成者数 **4**名

※ 達成者数はプログラム終了時点の人数です。

重点項目② メンタルヘルスケア

メンタルヘルス疾患の予防・軽減

日油は、メンタルヘルス疾患の予防・軽減および職場復帰支援までを含む総合的施策を推進しています。

2009年よりストレスチェックを毎年度開始し、ストレスチェックの結果を各事業所の安全衛生委員会で審議し、対策の検討・実施の取り組みを行っています。また、社外のカウンセリング窓口の設置による早期発見・適切な対処等につなげていくことや、「職場復帰支援プログラム」の下、メンタルヘルス不調に

よる長期欠勤者・休職者の円滑な職場復帰を支援することの取り組みなどを行っています。「職場復帰支援プログラム」の推進にあたっては、メンタルヘルス専門の産業医と連携し、専門的知見を参考にした取り組みを行っています。

また、2023年度は総合職主事昇格者研修で、メンタルヘルス（ラインケア）研修（31名）を実施し、職制を通じた従業員の心の健康保持、増進に向けた施策も推進しています。

日油のストレスチェック受診率は、2023年度99.0%となり、日油と国内連結5社のストレスチェック受診率は99.2%となりました。

重点項目③ 健康の保持・増進

健康づくり

日油は健康保持・増進のため、日油健康保険組合が主催する「健康づくりウォーキング」への参加の推奨に努めています。日油健康保険組合では、健康診断結果から抽出したメタボ予備軍等の健康リスク保持者に対して、ウォーキングへの参加を働きかけて運動習慣定着のきっかけにしてもらう取り組みを推進しており、日油の健康リスク保持者の参加率は

68.6%となり、日油と国内連結4社（日本工機㈱、日油技研工業㈱、昭和金属工業㈱、ニチユ物流㈱）の同参加率は、64.5%となりました。

このような取り組みを進めた結果、日油の2023年度の全体参加率は、51.0%となり、日油と国内連結4社（日本工機㈱、日油技研工業㈱、昭和金属工業㈱、ニチユ物流㈱）の同参加率は、53.0%となりました。

また、日油健康保険組合では、年4回機関紙「すこやか」を配付し、健康に関するさまざまな情報を従業員へ提供することに加え、スポーツクラブと提携し従業員へ安価に利用できる仕組みを整えています。

2024年度からは、この取り組みに加えて、日油はスポーツジムを活用した体力づくりの推奨を開始いたしました。在宅勤務による運動不足の解消や、定年延長による高齢従業員の健康づくりも、今後の課題となることを見据えて、初心者が気軽に参加できるよう支援を開始しました。





### 定期健康診断

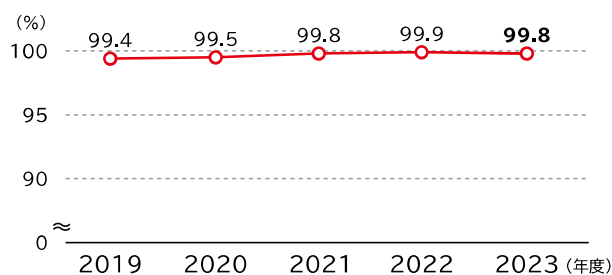
定期健康診断は、法定の項目に加えて腫瘍マーカーなど任意のオプション検査を行っています。定期健康診断の実施後は、日油健康保険組合と協働し、効率的かつ効果的な特定健康診査および特定保健指導の実施に取り組んでいます。

日油の定期健康診断受診率は、2023年度99.8%となり、日油と国内連結5社の定期健康診断受診率も99.8%となりました。

### 健康測定会

日油は健康保持・増進は、従業員それぞれの気づきと意思が何より重要であることから、簡便な健康測定会を開催しています。血管年齢や食事状況を簡易に測定し、健康づくりへの取り組みのきっかけになるよう血管年齢や野菜の摂取過不足を数値化した情報をフィードバックしています。

定期健康診断受診率 日油



※ 休業中により定期健康診断を受診できないケースを含む。